

## 河川がはん濫した場合に浸水が想定される区域と水深を公表 《鳴瀬川水系鞍坪川・竹林川》

鳴瀬川水系鞍坪川（東松島市）及び竹林川（大和町、富谷町）について浸水想定区域を指定・公表しました。

この浸水想定区域は、「洪水ハザードマップ」の基礎となるものであり、水災による被害の軽減に役立てられることが期待されます。

### 「浸水想定区域の指定・公表」

水防法第 14 条第 1 項により、国土交通大臣は、洪水時の円滑かつ迅速な避難を確保し、水災による被害の軽減を図るため、洪水予報河川について、次のとおり指定・公表することとされています。

- 当該河川の洪水防御に関する計画の基本となる降雨により河川がはん濫した場合に浸水が想定される区域を「**浸水想定区域**」として指定する。
- **浸水想定区域及び浸水される浸水深を公表**するほか、関係**市町村長**に通知する。

この浸水想定区域の指定・公表により、関係市町村において「洪水ハザードマップ」の作成が促進され、水災による被害が軽減されることが期待されます。

また、平成 22 年 8 月 6 日付けで公表する浸水想定区域と浸水深を関係する**東松島市長、大和町長及び富谷町長**あて通知するとともに、**東北地方整備局及び北上川下流河川事務所**で**縦覧**いたします。

発表記者会：石巻記者クラブ、古川記者クラブ

#### 問い合わせ先

国土交通省東北地方整備局 北上川下流河川事務所  
副所長(企画担当) 柴田富士男 (内線 205)  
防災情報課長 小田島栄治 (内線 281)

住所：石巻市蛇田字新下沼 80 電話：0225-94-9854 FAX：0225-94-9857

(参考資料1)

## 「鳴瀬川水系鞍坪川の浸水想定区域の指定・公表」

### 1. 浸水想定区域の策定の策定

- (1) 鳴瀬川水系鞍坪川の洪水予報区間(※1)について、鳴瀬川及び鞍坪川の河道整備の状況及び漆沢ダムの洪水調節状況等を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる降雨である概ね100年に1回程度起こる大雨(2日間総雨量312mm)が振ったことにより、鳴瀬川及び鞍坪川がはん濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより求めたものです。
- (2) はん濫シミュレーションは、洪水によって水位が危険水位(※2)に達したときに堤防が決壊すると仮定し、はん濫計算は250mメッシュで行い、浸水想定区域及び浸水深は50mメッシュでの地盤高から推定したものです。
- (3) シミュレーションにあたっては、支派川のはん濫、想定を超える降雨、高潮、内水によるはん濫等を考慮していないので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- (4) この浸水想定区域は鞍坪川の浸水想定区域と平成14年3月15日告示の鳴瀬川(本川)浸水想定区域を比較した結果、鞍坪川の浸水想定区域は本川に包含されているため、本川と同じ浸水想定区域を示しています。

### 2. 浸水想定区域の基本事項

- |                         |  |
|-------------------------|--|
| (1) 作成主体                | 国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所                   |
| (2) 指定年月日               | 平成22年8月6日(官報告示)                          |
| (3) 指定の根拠法令             | 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項                 |
| (4) 対象となる洪水予報河川         | 鳴瀬川水系鞍坪川                                 |
| (5) 関係市町村               | 東松島市                                     |
| (6) 浸水想定区域の指定区域及び浸水深の公表 | 1/1万の図面による縦覧<br>(東北地方整備局・北上川下流河川事務所)(※3) |

#### ※1 鞍坪川の洪水予報区間

左岸：宮城県東松島市西福田字長峯6番の1地先から鳴瀬川合流点まで  
右岸：同県同市西福田字長峯1番の4地先から鳴瀬川合流点まで  
(平成22年7月23日付け国土交通省告示第779号)

#### ※2 危険水位

- ・完成堤防の場合：計画高水位(計画堤防高－計画余裕高)
- ・暫定堤防の場合：現況堤防高さ－計画余裕高  
(鞍坪川の計画余裕高は、1.5m)

#### ※3 縦覧場所の住所

東北地方整備局：仙台市青葉区二日町9-15 電話：022-225-2171  
担当：河川部河川管理課流域水害対策係  
北上川下流河川事務所：石巻市蛇田字新下沼80 電話：0225-95-9854  
担当：防災情報課水防企画係



(参考資料 2)

## 「鳴瀬川水系竹林川の浸水想定区域の指定・公表」

### 1. 浸水想定区域の策定の策定

- (1) 鳴瀬川水系竹林川の洪水予報区間（※1）について、吉田川及び竹林川の河道整備の状況及び南川ダム、宮床ダムの洪水調節状況等を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる降雨である概ね100年に1回程度起こる大雨（2日間総雨量335mm）が振ったことにより、竹林川がはん濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより求めたものです。
- (2) はん濫シミュレーションは、洪水によって水位が危険水位（※2）に達したときに堤防が決壊すると仮定し、はん濫計算は50mメッシュで行い、浸水想定区域及び浸水深は50mメッシュでの地盤高から推定したものです。
- (3) シミュレーションにあたっては、支派川のはん濫、想定を超える降雨、高潮、内水によるはん濫等を考慮していないので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

### 2. 浸水想定区域の基本事項

- |                         |  |
|-------------------------|--|
| (1) 作成主体                | 国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所                   |
| (2) 指定年月日               | 平成22年8月6日（官報告示）                          |
| (3) 指定の根拠法令             | 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第1項                 |
| (4) 対象となる洪水予報河川         | 鳴瀬川水系竹林川                                 |
| (5) 関係市町村               | 大和町、富谷町                                  |
| (6) 浸水想定区域の指定区域及び浸水深の公表 | 1/1万の図面による縦覧<br>(東北地方整備局・北上川下流河川事務所)（※3） |

#### ※ 1 竹林川の洪水予報区間

左右岸：宮城県黒川郡富谷町三の関太子堂63番の1地先新田橋から鳴瀬川合流点まで

（平成22年7月23日付け国土交通省告示第779号）

#### ※ 2 危険水位

- ・ 完成堤防の場合：計画高水位（計画堤防高－計画余裕高）
- ・ 暫定堤防の場合：現況堤防高さ－計画余裕高

（竹林川の計画余裕高は、1.0～1.2m）

#### ※ 3 縦覧場所の住所

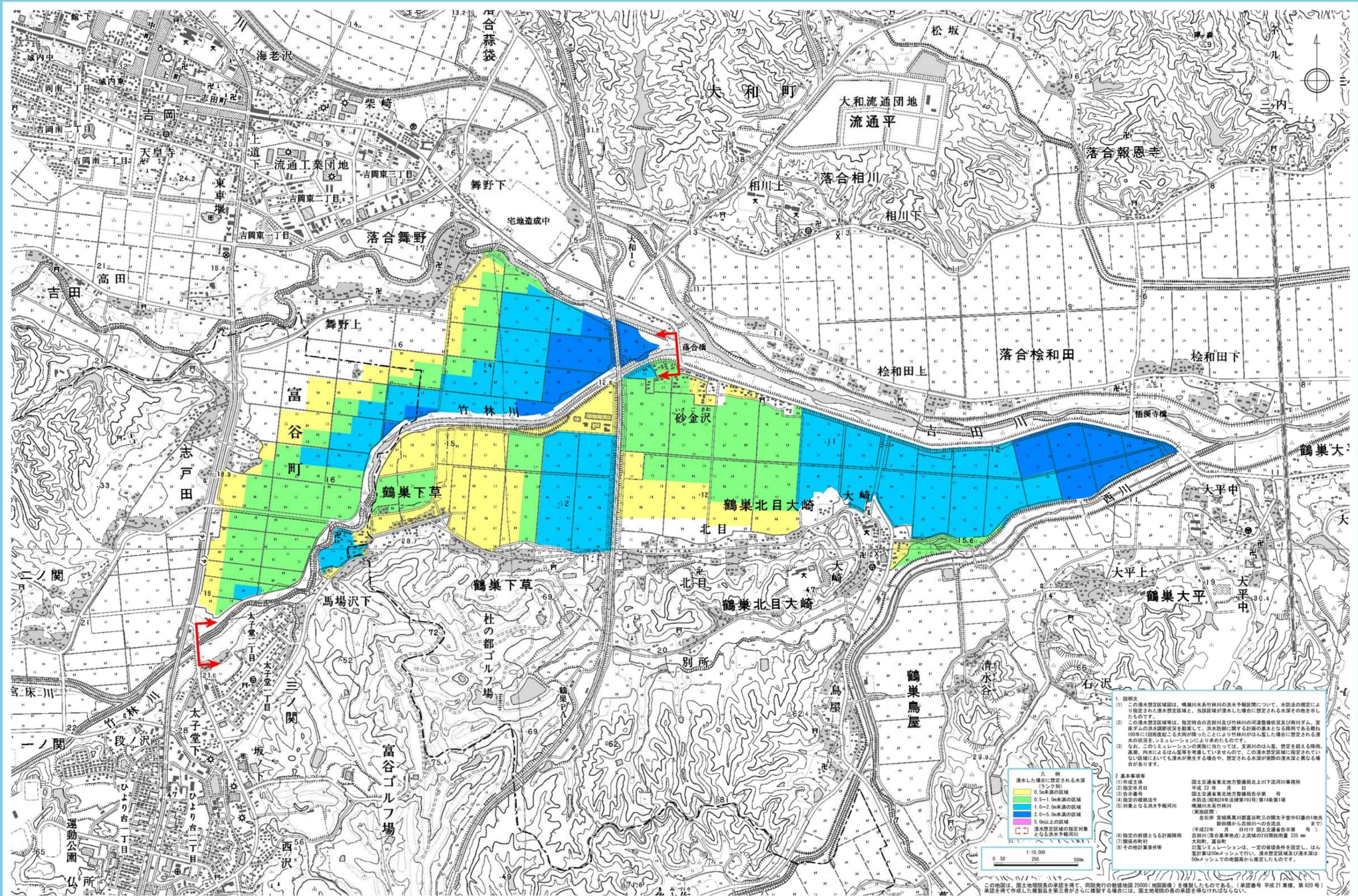
東北地方整備局：仙台市青葉区二日町9-15 電話：022-225-2171

担当：河川部河川管理課流域水害対策係

北上川下流河川事務所：石巻市蛇田字新下沼80 電話：0225-95-9854

担当：防災情報課水防企画係

# 鳴瀬川水系竹林川 浸水想定区域図



**1. 説明文**

- この浸水想定区域図は、鳴瀬川水系竹林川の洪水予報期間について、水防法の規定により指定された浸水想定区域と、当該区域が浸水した場合に想定される水深その他のものを示したものです。
- この浸水想定区域等は、指定時点の吉田川及び竹林川の河道整備状況及び南川ダム、宮床ダムの洪水調節状況を勘案して、洪水防衛に関する計画の基本となる降雨である概ね100年に1回の程度起こる大雨が降ったことにより竹林川がはん濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより求めたものです。
- この浸水想定区域等は、支那川のはん濫、想定を超える降雨、高潮、内水によるはん濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合があります。想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

**2. 基本事項等**

- 作成主体 国土交通省東北地方整備局北下流河川事務所
- 指定年月日 平成22年 月 日
- 告示番号 国土交通省東北地方整備局告示第 号
- 根拠となる法令等 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項  
鳴瀬川水系竹林川  
(実施区域) 左岸 宮城県黒川郡富谷町三の宮太子堂中63番の1地先  
新田橋から吉田川への合流点  
(平成22年 月 日付け 国土交通省告示第 号)  
吉田川(合合基準地点)上流域の2日間総雨量 335 mm
- 対象となる洪水予報河川 大和町、富谷町  
冠層シミュレーションは、一定の破壊条件を設定し、はん濫計算は50mメッシュで行い、浸水想定区域及び浸水深は50mメッシュでの地盤高から推定したものです。
- 指定の前提となる計画降雨
- 関係市町村
- その他計算条件等

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地形図)を複製したものである。(承認番号 平成21年度、第820号)承認を得て作成した複製品を第三者がさらに複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。